



# せきかわ 社協だより

No. 110

2019年(令和元年)

10.15

編集発行／社会福祉 関川村社会福祉協議会 新潟県岩船郡関川村大字上関522番地38 TEL(0254)64-0111 FAX(0254)64-3180  
関川村社会福祉協議会ホームページ <http://www.fukuseki.or.jp/>

誰でも集まれる居場所「つなぐ」

「おいしい」と、  
「たのしい」は、  
作れる！



1

つなぐ食堂開催中！

「変わりたい」「成長したい」「貢献したい」  
 みんなの思いに寄り添い、支えていくことが  
 私たちの取り組みです。



小さなまきかじり始めた車椅子バスケットボールは、  
 多くの人達との出会いの場を与えてくれたと共に、自分を成長させてくれました。  
 今の目標は、チームとしての天皇杯への出場や、日本代表選手としての  
 2020年東京パラリンピックや2021年世界選手権への出場などです。  
 さらに、講習会や体験会を通じて車椅子バスケットボールの  
 普及や振興に貢献していきたいと考えています。



# 赤い羽根共同募金

共同募金は、障害者の社会参加をはじめ、地域福祉の推進を応援しています。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。 <http://www.akaibane-niigata.or.jp/> 社会福祉法人 新潟県共同募金会

## 10月1日～12月31日は、赤い羽根共同募金運動の期間

赤い羽根共同募金は、「寄附する人も募る人もボランティア」という言葉で表わされるように、住民相互のたすけあいによる住民参加型の地域福祉活動です。今年も皆様のご協力よろしくお願い致します。関川村の地域福祉に役立てるよう、地域の皆様に還元できるように活用したいと思っております。一枚の羽根にあなたの温かい想いを添えてください。

令和元年度 赤い羽根共同募金目標額 **2,325,000円**  
 平成30年度 赤い羽根共同募金実績 **1,986,615円**

### ～赤い羽根共同募金の使い道～



**助成決定交付式**  
 村内の地域福祉の発展の為に活躍されている団体への助成を行っています。  
 ・地域活動支援センターさくら工房 150,000円  
 ・社会福祉法人関川村社会福祉協議会 868,872円



**視覚障がい者支援：  
 音声訳ボランティア**  
 広報紙などを毎月録音し、目の不自由な方への情報提供を行うボランティアの活動資金です。



**昼食招待会**  
 村内の一人暮らし高齢者や高齢世帯を対象とし、昼食や入浴等を楽しんでもらいながら交流をしていただきます。生きがい支援として活用しています。

# 「利用者本位の福祉サービスの提供」

～ 居宅介護支援・訪問介護 編～

## ケアマネージャー

「ときネット」を活用しています！

「ときネット」とは？

絶滅危惧種「とき」をイメージした、下越医療・介護ネットワークシステムの愛称です。

具体的な活用方法！

在宅で介護支援を受け生活される方々、介護を担う方々の不安をいち早く解消。「入院や退院のスムーズな支援」を行うため「ときネット」を使い病院との連携、情報提供をおこなっています。（ご利用者、ご家族さまの負担も軽減されます。）



※10/1～消費税率の変更により介護保険利用料金が改定されます。各サービス事業所より、新しい利用料金表を配布します。



## ヘルパー

住み慣れた家で、だれかの支援を受け最後まで暮らしたい。そんな想いに寄り添いながら「専門的支援」を365日提供しています！（家事支援、介護支援、認知症支援、障がい者支援、保険外サービス）笑顔と対話を大切にし、それぞれのご家庭に寄り添った支援を行っています。

## 令和元年度 関川村戦死病没者合同慰霊祭

### 戦死病没者合同慰霊



6月4日に村民会館大ホールにて開催されました。関川村遺族会員、来賓を含め62名が参加し、御霊を追悼するとともに、恒久平和を祈念しました。時代は昭和から平成、そして令和へと移り変わり、大東亜戦争終戦から74年が経過しました。戦争の記憶が風化されていく現在、「これからも恒久平和実現に向け、高い誇りと謙虚な気持ちで慰霊顕彰活動に邁進していく」と関川村遺族会長の平田時夫さん（滝原）が追悼の言葉を述べました。

## 第49回 関川村老人クラブ大会

7月30日に関川村民会館大ホールにて開催されました。村内22単位老人クラブより279名の会員が参加しました。今年は功労者表彰で13名の方々が受賞し、14組の金婚夫婦に記念品の伝達が行われました。式典後は関川診療所の平田 丞先生の講演も行われ、午後からは各クラブから持ち寄り演芸を披露し、盛大に会を終えることが出来ました。



## 生活支援コーディネーターからのお手紙

今、新たな地域づくり戦略として、「地域共生社会」を目指して、その実現に向けて地域包括ケアシステムの構築が進められています。そして、その核となるのは「いきがい」と「助け合い」です。9月9日・10日の両日、助け合い、支え合う地域づくりに取り組んでいる全国の関係者3,300人が「いきがい・助け合いサミット in 大阪」に参加しました。課題や工夫など取り組みのノウハウや情報を広く共有しあい、ともに研鑽しあう機会でした。関川村ではまだまだ取り組みが進んでいない状況ですが、このサミットに参加し、元気と知恵を土産に持ち帰りました。今年度は、集落単位での地域懇談会の開催から、助け合いのシステムづくりに繋げて行きたいと考えています。地域の皆さまのご意見を伺う機会を持ち、ご協力をお願いしながら進めて行きたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

生活支援コーディネーター 佐々木 尚子



## 令和元年8月 豪雨災害義援金 令和元年台風15号 千葉県災害義援金

日本赤十字社と共同募金会では、このたび相次いで発生した豪雨及び台風被害で被災された方を支援するために義援金の募集を行っております。

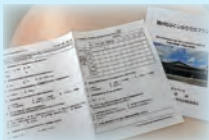


受付期間：令和元年11月29日（金）まで

受付場所：日赤関川村分区・  
関川村共同募金委員会  
(関川村社会福祉協議会 ☎64-0111)

## 会員募集中！ やろでば会 住民相互の移送支援システム構築事業

やろでば会では、新たな移送システムの構築を呼び掛ける為に「モデル地域への移送調査」を実施しました。アンケート調査と地域懇談会で合計11集落のご協力を得ることができました。ご協力戴いた皆様に御礼申し上げます。どれも安心して暮らせる地域づくりの活動を続けたいと思います。



【問合せ】関川村社会福祉協議会 電話：0254-64-0111

## 平成30年度 あったか雪募金助成

### ■ 助成内容

除雪活動費、除雪器具使用経費、防寒具等整備購入費、除雪に関する啓発イベント活動費、除雪ボランティア募集または育成経費を助成

### ■ 対象団体

地域で「除排雪に困っている人達」の支援をして下さる団体が対象村民およびボランティアグループ除雪に関する団体等（コミュニティ、集落等）

### ■ 助成額

1団体への助成上限額は7万円で、事業費の9割までとします。※団体の負担は事業費の1割以上となります。

### ■ 事業の実施期間

令和元年12月～令和2年3月

### ■ 申請方法

「平成30年度あったか雪募金助成申請書」に必要事項を記入のうえ、関川村共同募金委員会（事務局は関川村社会福祉協議会 ☎64-0111）に提出して下さい。

※平成30年度に頂いた募金が源資。

## 24時間テレビ42 チャリティー募金

募金総額  
91,779円

8月25日（日）桂の関温泉ゆ〜お前（大したもん蛇祭りイベント会場内）にて実施しました。学生ボランティア団体IVUSAが元気いっぱい



募金活動に参加してくれました。今年もたくさんのご協力をありがとうございました。

## 居場所 つなぐ

居場所「つなぐ」は赤ちゃんから学生、お年寄りまで、障がいがあっても無くても誰でも気軽に立ち寄れる場所です。毎月つなぐ食堂を開催しております。また、ボランティアや参加者による展示物も増えてきたので、病院帰りに・待ち合わせ場所に・ゆったり自由な時間を過ごしたい時に…是非！まずは、一度足を運んでみてください。

開所日 毎週火曜日・金曜日 10:00～15:00  
場 所 旧社会福祉センター 申込不要



## 茶の間リレー 19部屋目

## (せきがわ×IVUSA)

8月23日～25日にかけて国際ボランティア学生団体 IVUSA が来村しました。7つの茶の間でボランティアを受け入れ、学生と地域の世代間交流をしました。食事やレクリエーションを通して交流し、若い学生のパワーを大いに地域の茶の間へ注いでもらいました。※一部を写真で紹介します。



## 寄附報告 ～ 温かいお気持ちをありがとうございます ～

稲家 幸様 手製の杖 / 笑楽会様 金5,800円